

日十三月一十年四和昭

(日曜土)

常磐毎日新聞

(號六十五百七十一第一)

第三種郵便物認可

{日八月一十年二十正大}

(一)(號六十五百七十一第一) 新聞毎日磐常

日常の經濟は

ツルヤから

『何事も皆様のため』  
安心して實用品を安く買ふ  
事が緊縮の第一歩です  
それにはいつも

四丁目の

ツルヤへ

十四五才ノモノ 小店員入用

時計蓄音器の修理御用命は  
大々的勉強——示時正確切斷の苦しみなく  
梅毒、きりきず、乳はれ  
くさ、りうまちす  
其他化膿するもの一切

發賣元 阿康藥店

縣社下古銀治町(電話四四番)

スグキク……神經痛

効力本位 ラヒト 有偽物

丹波博士創製 セキトメ

たんばあめ

がヨクトマル

眼鏡トキハヤ 蓄音器 平一

看護婦派出の求めに應ず  
平看護婦會

平町南町

電話三〇七番

平時計工作所  
平時計工作所  
學生用 3圓50錢  
中學生用 11圓00錢  
◆當店特製の生地裁縫共に申分ない品です  
なかや洋服店 平二 電二〇三

耳鼻咽喉科専門

場所(舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町(電話五五九)

豆

一、大福豆  
一、白丸豆  
一、長うづら豆  
一、丸うづら豆  
一、袖ぶり豆  
一、赤エンド豆  
一、大豆各種  
一、小豆各種  
一、黒豆

御電話にて御注文

下さらば多少に不拘迅速に御届け申し上げます何卒御申用命の程願上ます

平糸屋町十三番地

電話九〇八番

